

事務事業チェックシート

事務事業No 294 事業名 こどもの広場運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	3	子供たちがいきいきと育つまち
政策	1	安心して子供を生き育てることのできる環境の整備
施策	1	安心して子供を生き育てることのできる環境の整備
取組方針	3	保護・援助を必要とする子供への支援

事業種別	継続		
事業期間	～		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	こども家庭課	西本 佳史	435-1219
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	民生費		
	項	児童福祉費		
	目	児童福祉総務費		
	大・中事業	児童福祉総務事業 こどもの広場運営事業		

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 子ども連れの来庁者が、様々な申請や手続きをする時間、子どもが自由に遊べるスペース及び授乳スペースを提供する。		全体事業概要 東庁舎2階こども家庭課前の託児スペースにおいて保育士を配置し、保護者の方が各種申請や相談に専念できるよう子どもの安全を確保するとともに、こども家庭課前と本庁舎1階北側に授乳スペースを確保する			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
こども広場の開設		こども広場の開設	こども広場の開設	こども広場の開設		

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	144	122	144	89	144	80	123	123	123	
伸び率(%)	-	-	0.0%	▲27.0%	0.0%	▲10.1%	▲14.6%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	948	1,236	948	1,312	1,121	1,194	1,118	1,118	
	正規職員以外	1,808	1,668	1,808	1,145	1,178	760	0	0	
	小計	2,756	2,904	2,756	2,457	2,299	1,954	1,118	1,118	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	144	122	144	89	144	80	123	123	123	
所要人数(人)	正規職員	0.13	0.16	0.13	0.17	0.14	0.15	0.14	0.14	
	正規職員以外	0.86	0.76	0.88	0.52	0.54	0.33	0	0	
主な予算内訳	消耗品費62千円、傷害保険料61千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標			目標値				
			実績値				
			達成度(%)				
成果指標	利用人数	人	目標値	5,500	5,500	5,500	5,500
			実績値	7,840	7,707	6,090	
			達成度(%)				
成果指標		日	目標値				
			実績値				
			達成度(%)				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	○ 貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	子ども連れの来庁者が、様々な申請や手続きをする間、子どもが自由に遊べるスペース及び授乳室が必要である。また、ひとり親家庭の方の申請手続きには、長時間を要することが多いため、広場において保育士が子どもの面倒をみることにより、申請に専念することができる。
見直し・改善内容	スペース内のより一層の安全・清潔に努める。